

議 事 録

会議名	平成 25 年度第 5 回寒川町外部評価委員会会議		
開催日時	平成 25 年 9 月 3 日(火) 15:00～17:30		
開催場所	東分庁舎 2 階 第 3 会議室		
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	委 員：石田晴美、宮内芳明、新木重光、生田忠和、吉田政明 事 務 局：企画政策部企画政策課企画行革担当 深澤文武(課長)、吉田史(主査)、遠藤孝(主任主事) ※傍聴者 2 名		
議 題	(1) 議事録承認委員の指名について (2) 評価内容の検討		
決定事項			
公開又は非公開の別	公 開	非公開の場合その理由(一部非公開の場合を含む)	
議事の経過	<p>○開会 *委員長あいさつ</p> <p>○議題 [議事進行：委員長]</p> <p>(1) 議事録承認委員の指名について 名簿の順により、石田委員長とする。</p> <p>(2) 評価内容の検討 各委員による個別評価により事務局が作成した『平成 25 年度寒川町外部評価委員会 評価結果報告書(案)』及び『平成 25 年度外部評価委員会 評価結果(案)』をもとに、評価内容等の検討を行った。 ～配付資料について、事務局から概要を説明～</p> <p>〈委員長〉 評価内容の検討については、まず報告書の体裁及び内容を確定し、評価結果シートについて確認、検討をしていきたいと思う。それでは、最初に報告書の体裁について、前年度と比較して何か変更点等はあるのか。</p> <p>〈事務局〉 特に大きな変更点はないが、「8 その他意見」については、事務局として何を掲載すべきか把握が出来ていないため、空欄になっているので最終的に全体的な部分で意見等あったら検討してもらいたい。</p> <p>〈委員長〉 他に意見はないか。無ければ案のとおりとする。</p> <p>〈委員長〉 個別の評価結果の体裁についてだが、事業の方向性や予算額について、結果のみを掲載するのではなく、議論の流れが分かるようにした方が良いのではないか。</p>		

〈副委員長〉 検討の経過は重要なことで、いろいろと議論がでた結果、最終的にまとまりましたという整理が、目に見える形にした方がよいと思う。

〈事務局〉 最終結果とそれに至る各委員の評価を掲載するようしたいと思うので、再度各委員の評価を確認させていただきたい。

【土地改良施設整備事業】

事業の方向性：現行4人、要改善1人

予 算 額：現行4人、増額1人

〈委員長〉 事業の方向性は「現行」とし、予算額は「現行」とする。次に評価結果内容について追加修正等あるか。

〈新木委員〉 要改善としたのは、農業用水路の使い方が、用水だけというわけではなくて、町おこしに使われたりしているところがあり、寒川というのは比較的都市に近い田舎というイメージで、農業用水路を使用して何かが出来れば良いのではという感じで要改善とした。

〈委員長〉 それは、評価結果に書いてあることで良いか。

〈新木委員〉 良い。

〈委員長〉 1点記入してもらいたいのだが、予算額の内容の1点目に「検討の結果、抜本的な老朽化対策の方が経済的であれば一時の予算の増額もやむを得ないだろう」と追加してほしい。

〈事務局〉 追加する。

【観光協会補助事業】

事業の方向性：拡充3人、現行1人、抜本的見直し1人

予 算 額：現行3人、増額2人

〈委員長〉 事業の方向性は「拡充」とし、予算額は「現行」とする。要は、体制を見直して、事業を拡充した方が良いということだと思う。やり方をもっと工夫した方が良いということだと思う。

評価結果内容について修正をお願いしたいのだが、事業の現状・課題の4点目で事務局長の報酬が月額約22万円となっているが、これを年額536万円に修正してもらいたい。

〈事務局〉 事務局長の報酬については、ボーナスがなく、年額264万円となっている。

〈委員長〉 月額22万円なのであれば、評価結果の事業の方向性4点目、「現行の報酬額であれば、」を削除してもらいたい。

それと、評価結果の予算額の部分について、減額意見が無くなったので、《減額》を消して、そのまま《現行》の意見とすること。

〈事務局〉 予算額欄の付帯的な意見については、表現等を再度事務局でまとめさせていただきたいと思う。

〈新木委員〉 付帯的意見については、少し字を小さくしたほうが良いと思う。

〈事務局〉 全ての案件についてそのようにする。

【自治会活動支援事業】

事業の方向性：要改善3人、拡充1人、抜本的見直し1人

予 算 額：現行3人、減額2人

- 〈委員長〉 事業の方向性は「要改善」とし、予算額は「現行」とする。内容について追加修正等あるか。
- 〈副委員長〉 自治会の加入促進をお願いしているのだが、加入することによるメリットをアピールすることを町として考えてもらいたいのので、事業の方向性の部分で一文を追加してもらいたい。
- 〈事務局〉 事業の方向性の内容の2点目に追記する。
- 〈委員長〉 事業の方向性の内容の2点目、自治会の加入促進に勤めるとあるが、「努める」ではないか。
- 〈事務局〉 「努める」に修正する。

【生活支援型デイサービス運営事業】

事業の方向性：休止・廃止5人

予 算 額：なし5人

- 〈委員長〉 事業の方向性は「休止・廃止」とし、予算額は「なし」とする。
- 〈吉田委員〉 この事業は利用している方があまりにも偏っている。偏りを直した方が良いと思う。
- 〈新木委員〉 偏りを直すと、類似事業でいけるのではないか。
- 〈生田委員〉 費用の問題であるならば個人負担を増やしたり見直しをすれば良い。
- 〈委員長〉 この事業については、すべての人に声がかかっていないので、行けない人がいる。そのことから、介護保険の事業については年齢別に実施することも考えられる。
- 〈副委員長〉 「一般高齢者アクティビティ教室」や「二次予防事業対象者アクティビティ教室」は、介護保険料の対象事業で、この事業についても、介護保険の対象事業にすることが出来るとの説明があった。一般会計としての事業は消えるが、介護保険に位置づけてやる事が出来るということではなかったか。
- 〈事務局〉 この「デイサービス運営事業」という単独事業ではなくなるが、同じような利用は他の所で出来るということになる。これはヒアリングのときに、所管課長からもその旨を検討しているとの説明があった。
- 〈副委員長〉 事業を受ける人を増やし、男性も参加が出来るような事業展開にしてもらいたい。
- 〈委員長〉 それでは、事業の方向性については、介護保険特別会計の事業として行っている「一般高齢者アクティビティ教室」や「二次予防事業対象者アクティビティ教室」に高齢でも参加できるようなメニューを加えて、そこにこの事業を移行して今以上に拡充し、周知の仕方も公平にして、年齢等のランク付けをして事業を行うということで休止・廃止とする。
また、評価結果予算額欄にも当該事業を廃止するが、介護保険特別会計の事業として実施する旨を今までの意見等を集約し、事務局で内容の見直しをすること。

【はり・灸・マッサージ治療扶助事業】

事業の方向性：休止・廃止3人、抜本的見直し1人、要改善1人

予 算 額：なし3人、減額2人

- 〈委員長〉 事業の方向性は「休止・廃止」とし、予算額は「なし」とする。追加修正等何かあるか。無ければ、事務局案のとおりとする。

【シルバー人材センター支援事業】

事業の方向性：要改善3人、抜本的見直し2人

予 算 額：減額4人、現行1人

〈委員長〉 事業の方向性は「要改善」とし、予算額は「減額」とする。
内容の追加修正等あるか。

〈副委員長〉 シルバー人材センターは、知事が指定をしているもので、監督権についても知事にあり、年金が65歳まで延びてきていて高齢者がいかにして就労の機会を設けるとい主旨からこれが出来ているので、必要な事業であるとする。しかし、これだけ町の財政状況が厳しい中でこれだけ高額な補助をし、高額な職員の給与を払わないといけないのかというのが、委員皆さんの共通の認識だと思う。補助金を出している町の姿勢としてもっと積極的に見直しをさせて、抜本的に改善する必要があると思う。

〈事務局〉 前回提出した資料の中でも、事業規模との割合が寒川町は高かったことと、採用人数が多すぎだと前回そのような意見をいただいているので、そのような意見をまとめて要改善の中で記載出来ればと考える。

〈委員長〉 確かに評価結果事業の方向性の内容がこれでは薄すぎるので、人数が多く、人件費が高すぎることで、他にもっと効率的に事業を行っているところがあるので、もっと効率的に事業を行うということを入れること。

〈事務局〉 評価結果事業の方向性の内容で、《抜本的見直し》の2つを消して、《要改善》の項目に変えるということはどうか。

〈委員長〉 それで構わない。

【就学援助等事業（小学校・中学校）】

事業の方向性：現行4人、要改善1人、

予 算 額：現行5人

〈委員長〉 事業の方向性は「現行」とし、予算額も「現行」とする。
追加修正等あるか。無ければ、事務局案のとおりとする。

【公園等整備事業・公園等運営管理経費】

〈委員長〉 これについて、予算額の評価結果が、公園等整備事業と公園等運営管理経費に分かれているがどういうことか。

〈事務局〉 委員によって、事業の方向性は1つなのだが、予算については2つに分かれている方がいたためこのように記載している。事業と経費が別々のものなので、事業の方向性についてもわけても良いのかと考える。

〈委員長〉 それでは事業と経費の事業の方向性と評価結果を別々に記載することとする。

（公園等整備事業）

事業の方向性：要改善4人、抜本的見直し1人、

予 算 額：減額3人、現行2人

（公園等運営管理経費）

事業の方向性：現行3人、要改善2人

予 算 額：現行4人、減額1人

〈委員長〉 公園等整備事業では事業の方向性を「要改善」とし、予算額は「減額」とする。また公園等運営管理経費の事業の方向性は「現行」とし、予算額も「現行」とする。

修正をしてほしいのだが、事業の現状と課題の3行目「県平均である5.5㎡を目標とする」とあるが「県目標である5.5㎡を町の目標とする」に変更した方が良い。

〈事務局〉 修正する。

〈事務局〉 公園等運営管理経費の部分で、委員会としての結論が現行が4人で現行という結果になったのだが、内容が《減額》の意見しか掲載していない。いかがしたものか。

〈委員長〉 この項目については、私が記載した文面なので、「公園の維持管理については、町民に愛される公園づくりという観点から、協働を図る必要がある。」に変更する。

〈事務局〉 予算額結果の公園等整備事業のところで、《現行》と《減額》に分けたのだが、分ける必要性もないように感じられ、《減額》が結論となったので、「新たな公園等の整備は抑制され、公園内施設の整備についても、必要性を十分に吟味のうえ実施されたい。」と修正した方が良いのではないか。

〈委員長〉 それで構わない。

【広域リサイクルセンター管理運営経費】

事業の方向性：現行4人、要改善1人、

予 算 額：現行4人、減額1人

〈委員長〉 事業の方向性は「現行」とし、予算額も「現行」とする。追加修正等何かあるか。

〈生田委員〉 手選別作業場の環境改善は是非検討してもらいたい。

〈副委員長〉 平成26年度から長期包括運営責任業務委託になることに関し、ヒアリング時に主管課へ確認したところ、総額が減額されるということから私は減額にした。財政状況が厳しいので先行事例を調査研究の上、スタートすることを強調したい。

〈事務局〉 意味を強くするために、予算額の内容で、「長期包括運営責任業務委託に関し、十分な調査、研究、検討を重ね、」とあるが、これを「長期包括運営責任業務委託の開始にあたっては、先行自治体等の事例をあらかじめ十分に調査、研究、検討を重ね、」に修正する。

〈委員長〉 予算額の内容については、《現行・減額》《増額》を削除した方が良いと思う。また、「細かく」という部分を「詳細かつ丁寧で分かりやすい」にした方が良い。

〈事務局〉 修正する。

〈委員長〉 評価結果事業の方向性の一番最後に、「また、この委託制度については、町民への説明を十分に行う必要がある。」という一文を追加すること。

〈事務局〉 追加する。

【救急医療確保対策事業】

事業の方向性：要改善3人、拡充1人、抜本的見直し1人、

予 算 額：現行5人

〈委員長〉 事業の方向性は「要改善」とし、予算額は「現行」とする。追加修正等何かあるか。

〈生田委員〉 評価結果事業の方向性の部分で、*印の並び替えが必要ではないか。「町

内に医療センターを設置」を最後にした方が良い。

〈委員長〉 私は、広域連携を一番上にした方が良い。

〈事務局〉 実現性で考えると、広域連携を一番最初にして、医療センター設置を最後にした方がよいと考える。

〈委員長〉 広域連携と医療センターの位置を変更する。
予算額の内容で、ドクターヘリの発着所は増設が必要か。

〈吉田委員〉 もっとあった方がよいと思い記入したのだが、結論が現行となったので削除してもらっても構わない。

〈委員長〉 それでは、ドクターヘリの一文は削除とする。

【健康管理センター維持管理経費】

事業の方向性：現行3人、要改善2人

予 算 額：現行5人

〈委員長〉 事業の方向性は「現行」とし、予算額も「現行」とする。
追加修正等何かあるか。

〈委員長〉 事業の方向性で最初の一文は、私の意見で、要改善という意味で記載しているのだが、このままで良いか。

〈事務局〉 文頭に「健康管理センターは指定管理者による運営がされており、概ね妥当だが、」と追加してはどうか。

〈委員長〉 それで構わない。

〈委員長〉 予算額の内容で、括弧書きで「受益者負担の観点から」とあるが、括弧にしないでも良いのではないか。

〈事務局〉 昨年度は、歳入に関する部分はすべて括弧書きにしたことからこのような書き方にした。

〈委員長〉 括弧をはずしても良いと思われるので、括弧を外すこと。

〈事務局〉 そのように修正する。

【健康増進事業】

事業の方向性：要改善4人、拡充1人

予 算 額：現行3人、増額2人

〈委員長〉 事業の方向性は「要改善」とし、予算額は「現行」とする。
追加修正等何かあるか。

〈生田委員〉 事業の方向性のところで、町が健康診断について教育していないことを追加してもらいたい。町の医療費が増大しているなかで、町民に医療費の総額がいくらで、死亡原因の上位が何%になっているかなどを周知して健康診断を受診するようアピールする必要があると思う。また、*印の2点目の最初に健康診断対象者という言葉と、次の行「精密検査の受診率を上げる」の前に「健康診断及び」を付け加えてもらいたい。

〈事務局〉 事業の方向性については再度検討する。

〈委員長〉 予算額の内容については、《増額》の部分については、現行でも出来ることはあると思うので、《現行》と《増額》を削除してよいと思う。

〈事務局〉 事業の方向性と予算額の内容を相互が生じないようにするためには、予算の総額内において創意工夫ということの表現を膨らませれば良いと思う。今は周知方法の改善しか書かれていないので、総額内で効率的な配分を行うよう創意工夫をするなどの表現が必要。

	<p>〈委員長〉 事業の方向性「検査費用の負担軽減」では予算の増額を指してしまうので「より一層の工夫」に修正すること。</p> <p>〈事務局〉 そのように修正する。</p> <p>(3) その他</p> <p>○今後の予定確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第6回会議 10月3日(金)13:30～ 議会第1会議室 ・評価結果報告書を町長へ提出 10月7日(月)13:30～ 応接室 <p>〈事務局〉 報告書のその他意見として掲載することはあるか。</p> <p>〈委員長〉 長期包括運営責任業務委託とリサイクルセンターの分別について、説明責任や周知徹底の必要性を掲載する。</p> <p>〈委員長〉 今日の進行状況で今後どうなるのか説明してもらいたい。</p> <p>〈事務局〉 今後の予定としては第6回会議を10月3日(金)13:30から議会第1会議室で開催するのだが、本日いただいた意見をまとめたものを確認していただき確定にしたいと思っている。</p> <p>〈委員長〉 一ヶ月も間があるので、次で終わらないか。</p> <p>〈事務局〉 例えば、1回事務局で修正して、皆さんに確認いただき、おかしい部分等があれば修正して、最終的に10月3日にはほぼ確定したものが出せる。</p> <p>〈委員長〉 それでは、町長へ報告する日を決めた方が良いのではないか。</p> <p>～町長及び委員の日程を調整～</p> <p>〈事務局〉 調整の結果、町長への報告は10月7日(月)13:30からとする。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
<p>資 料</p>	<p>○平成 25 年度寒川町外部評価委員会 評価結果報告書 (案)</p> <p>○平成 25 年度寒川町外部評価委員会 評価結果 別冊 (案)</p>
<p>議事録承認委員及び 議事録確定年月日</p>	<p>石田 晴美</p> <p style="text-align: right;">(平成 25 年 10 月 7 日確定)</p>